

モチモチの木 (1972)

メディア 映画 アニメ

ジャンル ファミリー

製作国 日本

色彩 Color

時間 17分

TV放映 1990/07/21 ~

【解説】

豆太は、モチモチの木という大きな木の側の家で、じさまと一緒に暮らしていた。豆太はモチモチの木が怖かった。豆太の家の厠は、モチモチの木の下を通らなければ行けないため、夜中に厠に行く時は、いつもじさまについてきてもらっていた。しかしある日、じさまが病気で苦しみだし、豆太は医者を呼びに行こうとする。だが、そのためには、モチモチの木の下を通らなければならない。豆太はじさまのために、なけなしの勇気を振り絞るが……。児童文学者・斉藤隆介と、日本を代表する版画・切り絵作家の滝平二郎の2人が送り出した、創作民話絵本のロングセラー、『モチモチの木』をアニメ化。アニメ化にあたっては、数々のCMアニメを手がけてきた熊田勇が演出を担当。滝平二郎の独特の筆致が生み出す独特の雰囲気アニメにて再現している。上映時間は17分。

【クレジット】

監督 岡本忠成
演出 熊田勇
原作 斉藤隆介 作
滝平二郎 絵
音楽監督 藤野貞義
音楽 関司文彦
篠崎正
渡辺敬之
朗読 内藤武敏